

につせき ぬくもり通信

vol. **82**
2025 October

『人道』の赤十字精神に基づき、地域医療に貢献します。

ラストマンシップを貫く 腎臓内科

28

血液浄化センター
Dialysis Center



目次 Contents

①〈診療科紹介〉

腎臓内科

腎疾患と向き合う患者さんの生活をチームで支えます

②公益財団法人 日本医療機能評価機構から
感謝状贈呈

③ロコトレ
～腹式呼吸・腹筋を鍛える～

④〈連携病院〉
しみずクリニック
泌尿器科・内科

⑤インフォメーション&ニュース

⑥外来診療担当医表

Profile

松山赤十字病院
腎臓内科(血液浄化センター) 部長

上村 太郎 Taro Kamimura

1976年生まれ、高知県出身。2001年に愛媛大学医学部卒業、大阪府立病院(現:大阪府立急性期総合医療センター)、りんくう総合医療センター市立泉佐野病院を経て2006年に松山赤十字病院に赴任。2016年より現職。

腎疾患と向き合う 患者さんの生活を チームで支えます

腎臓内科／【医師】12名【看護師】23名【看護助手】1名【事務】7名【DA】2名

静かに進行する腎臓病は “気づきにくい”病気

腎臓病とは、腎臓の尿を作る機能に異常が出たり、検尿異常(尿蛋白、潜血)を認めたりする病気で、慢性腎炎や慢性腎臓病(CKD)、腎不全などの進行が緩やかなものから急激に進むものまでさまざまです。「尿蛋白」や「尿潜血」、血液検

査でクレアチニン値やeGFR(推算糸球体ろ過量)の低下が見られる状態が3ヶ月以上続くと、慢性腎臓病と診断されます。

日本では、最新の研究で成人の約5人に1人がこの慢性腎臓病の疑いがあるとされており、“新たな国民病”とも呼ばれています。この病気の厄介な点は、初期には自覚症状がほとんどないことです。なんとなく疲れやすい、夜間になるとトイレが近い、などの変化があっても、それを腎臓病のサインだと気づく方はほとんどいません。血液検査のeGFRや尿検査の蛋白量が病状を把握する重要な指標となるため、定期的な健診が大切になってきます。

「慢性腎臓病は自覚症状がない緩徐進行性の病気です。放っておいたら治るというものではないため、初期対応が将来の重症化を防ぐ鍵となります」

進行を抑える方法として、血圧管理、糖尿病のコントロール、生活習慣(食事

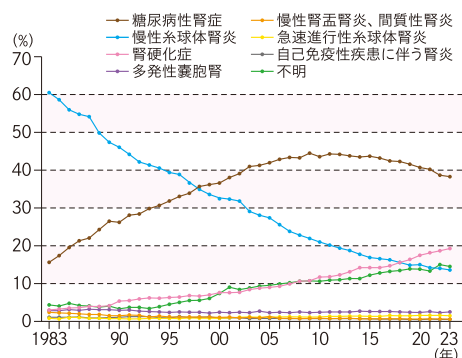
・運動・塩分制限他)の見直しなどが挙げられます。腎機能が低下してしまうと、最終的には透析療法(血液透析や腹膜透析)や腎移植といった腎代替療法が必要になります。

透析は通常週3回の通院となり、身体的・時間的・心理的にも患者さんの生活に大きな制約を与えます。また、腹膜透析は在宅で行うことのできる体に優しい透析ですが、生活にいくらかの負担は生じます。早期に病状を把握し、適切な治療と日常生活での継続的な指導を受けることが、腎臓病の進行を防ぎ安定した生活を送るためには不可欠です。

地域と連携して支える 松山赤十字病院の腎臓医療

当院では、腎臓病の早期から、透析患者さんの合併症まで幅広く受け入れる体制を整えています。診療チームは、医師・看護師・栄養士・薬剤師・心理士など

【透析導入患者の原疾患割合の推移】



資料：我が国の慢性透析療法の現状(日本透析医学会)

近年、様々な治療法の発達により糖尿病性腎症や慢性腎炎による透析導入は減少傾向です。

多職種が協力し、体の症状だけでなく、生活背景や気持ちにも丁寧に寄り添うことを重視しています。

透析が必要になった方に対しては、できる限り患者さんの負担を軽くする方法を選ぶようサポートします。高齢の方など通院が難しい場合、自宅で行う腹膜透析を選択肢として提案。訪問診療医師や訪問看護師、ICTによる情報共有を活用して“暮らしと治療”の両立を図っています。

今年から、新たに腎代替療法として腎移植を開始しました。加えて、透析や移植だけでなく、根本的な腎臓病の治療薬の開発にも積極的に協力しており、新薬の治験に参加するなど未来に向けた取り組みも進めています。

また、透析に至る前の段階で行う『腎臓病療養指導外来』も特徴の一つです。専門の看護師が食事や運動のアドバイス、治療選択についての情報提供を行い、患者さんが納得して治療に進めるよう支援しています。そのほかにも、地域の医療機関との勉強会や透析カンファレンスも定期的を実施しており、早期に患者さんを紹介してもらうための「前方連携」も強化中です。今後も地域医療機関と一体となった腎臓医療の推進が期待されます。

「腎臓病にならないためには、まず日々の生活の見直しが大切。健康的な食事、定期的な運動、十分な睡眠。これらを無理なく続けることが、腎臓を守る最善の方法です。たとえ異常を感じていなくても、健診の数値に注意を払い、少しでも気になることがあれば、早めに専門医を受診してください」



多職種カンファレンスの風景

公益財団法人日本医療機能評価機構が設立30周年を迎えた記念として、病院機能評価事業の認定を継続して6回以上受けた病院に対して感謝状が贈呈され、当院にも感謝状が届きました。

病院機能評価事業は、病院が適切かつ安全な医療を提供できているかどうかを中立的・多角的に評価する事業であり、当院は平成9年に県内初の認定を受けて以降、継続的に受審し、質の高い医療の提供を目指し改善に取り組んできました。

今後も患者さんや地域の皆さんの信頼に応えるため、一層の努力を重ねてまいります。



「運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態」のことをロコモティブシンドローム(ロコモ)といいます。運動器とは、身体を動かすために関わる組織や器管のことで、骨・筋肉・関節・靭帯・腱・神経などから構成されています。ロコモを予防するために、ロコトレを始めましょう。



- ① 仰向けで胸部が動かないように注意しながら腹式呼吸をします。
- ② 息を吐き出す際に腹部をすぼめながら、片足から持ち上げます。慣れてきて可能となれば両足を持ち上げます。
- ③ 足を持ち上げるとき腰が反らないようにして1セット10回、1日2～3セット行いましょう。

運動中に痛みを感じた場合はすぐに中止してください。
無理をせず、痛みのない範囲で、ロコトレを行いましょう。

しみずクリニック 泌尿器科・内科

清水 真次郎 院長▶

ホームページ <https://shimizu-cl.com>



しみずクリニック 泌尿器科・内科

このコーナーでは、患者さんが地域でより良い医療を受けられるよう、当院と連携・協力している医療機関をご紹介します。

- 住 所：愛媛県松山市問屋町3番25号
- 電 話：089-908-8400
- 休 診 日：水曜午後・土曜午後・日曜・祝日
- 診療科目：泌尿器科・内科

内科では、血液内科として、長引く倦怠感や息切れ、微熱、原因のわからないリンパ節の腫れ、皮下出血、異常な血液検査などもご相談いただけます。また、総合内科専門医として高血圧や糖尿病といった生活習慣病から風邪症状など日常的な病気、そして「何科にかかればいいのか分からない」といった不安を感じるような体調の変化まで、幅広いお悩みにも対応いたします。

泌尿器科では男性の働く世代の方々がよりよい生活を送るようサポートいたします。男性特有の男性更年期（なんだか調子がよくない）、ED（元気がない）、薄毛などの治療も可能です。ぜひ、ふらっと立ち寄ってご相談ください。

皆様はじめまして。2025年5月1日に問屋町で新規開院したしみずクリニック 泌尿器科・内科の院長、清水真次郎（しみずしんじろう）です。開院して5か月ほど経ちますが、開院当初から松山赤十字病院様とは頻回に患者様を紹介させていただき、密な連携をはかっています。

チーム医療紹介

- Team Medical Care -



院内迅速対応システム(RRS:Rapid Response System)

患者の予測できない全身状態の変化は、安全な治療を行う上で重要な課題です。そこで当院では、急変や症状の重症化の兆候が見られた場合、速やかな医療・看護の提供を目指しRRSを導入しています。要請があればいつでも、救急医療に習熟した医師と看護師が共に対応を行い、症状の悪化を未然に防ぐことに務めています。患者だけでなく家族や面会者、院内にいるすべての方を対象にしています。



患者の皆様の権利

私たちは、患者の皆様の権利を尊重した医療の提供に努めます。

①人権を尊重される権利

一人の人間として、その人格、価値観などを尊重される権利があります。

②プライバシーを保護される権利

院内でのプライバシーが守られる権利、診療の過程で得られた個人情報、秘密が守られる権利があります。

③公平で最善の医療を受ける権利

良質な医療を公平に受ける権利があります。

④医療に関して知る権利

診療に関して、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、診療に関する情報について聞かない権利もあります。ご自分の診療記録（カルテ）の開示を求める権利があります。

⑤医療行為について選択し決定する権利

十分な説明と情報を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択、または拒否する権利があります。この病院以外での診療を希望する権利、他施設の医師の意見を聞く権利があります。（セカンドオピニオン）

こどもの権利

1. あなたは、病気や年齢に関係なく、人として大切にされます。
2. あなたは、あなたのからだや病気に関することが、他のひとに伝わらないように守られます。
3. あなたは、病気になったときには、あなたにとってもっとも良いと考えられる医療を受けることができます。
4. あなたは、病気のことや治す方法について、わかりやすい方法で何でも説明を受けることができます。
5. あなたは、病気のことや治す方法について、自分の意思や意見を伝えることができ、その意思や意見を尊重されます。
6. あなたは、医療を受けるときでも、できる限り家族といっしょにすることができます。
7. あなたは、入院していても、年齢や症状にあった遊びや勉強をすることができます。
8. あなたは、いつでも自分らしく健やかでいられるように、安心して、安全な環境で生活できるよう心身ともに支えられます。

赤十字活動資金
へのご協力を
お願いします。



赤十字のさまざまな人道支援活動を継続的に
行うためには皆さまからの
寄付が必要です。ご協力
よろしくお願いします。

お問い合わせ先：
日本赤十字社愛媛県支部
☎089-921-8603

基本方針

- ①安全文化 安全な医療を最優先とし、医療の質向上に努めます。
- ②地域連携 高度な急性期医療を実践し、地域の連携に努めます。
- ③災害医療 災害医療に対応し、国際活動への貢献に努めます。
- ④人材育成 職場環境を整備し、人材の確保と育成に努めます。
- ⑤健全経営 安定した経営基盤を構築し、健全化に努めます。

Information & News

1 患者サポートアプリ「ポケメド」のご登録のお願い

アプリの使い方は
こちら！



患者サービスの観点からスマートフォンアプリ患者向け受診支援サービス「ポケメド」を令和7年3月19日に導入いたしました。

「ポケメド」は患者さんの受診をサポートするスマートフォン用の無料アプリです。

アプリをダウンロードし、アカウント登録が完了しましたら、「スマートフォン」と「診察券」を2番初診受付（平日8:30から16:00）へお持ちください。担当者が患者情報を連携するための二次元コードを発行します。

なお、アプリのダウンロードや登録方法、主な機能の詳細については当院HP（上記二次元コード）に掲載しております。

＜主な機能について＞

- 診察待ち受け表示
- 予約日の通知
- モバイル診察券
- 予約状況確認
- メッセージ受信機能
- 請求履歴の確認
- 領収証等確認機能



2 電子処方箋について

電子処方箋は、これまで紙で発行されていた処方箋を、オンライン上で管理・共有する仕組みです。専用のネットワークを通じて処方情報をやり取りするため、患者さん自身が紙の処方箋を持ち運ぶ必要がなくなります。

電子処方箋の最大のメリットは安心と便利です。複数の医療機関を受診している場合でも、薬の重複や飲み合わせを薬局で確認しやすくなり、安全な服用が期待できます。お薬手帳の情報とも連携できるため、日々の服薬管理にも役立ちます。

ご不明な点があれば、どうぞお気軽に医療機関や薬局のスタッフにご相談ください。



（初診の診療受付）

受付時間…午前8時30分～午前11時

紹介状をお持ちください

よりスムーズに当院での検査や入院治療を受けていただくために「紹介状」をお持ちください。「紹介状」をお持ちでない方については、診療料金の他に、初診の場合は7,700円（消費税込）、再診の場合は3,300円（消費税込）の「選定療養費」が別途発生します。なお、「選定療養費」は受診をお約束するものではありません。その日の診察状況や病状等により診察を受けられないことがございますのでご理解をお願いいたします。

紹介状のある患者さんに係る診療受付時間

午後3時まで受付可能な診療科									
内科	月	火	水	木	金	眼科	月	火	水
肝胆脾内科	月	火	水	木	金	血管外科	月		木
消化管内科	月	火	水	木	金	放射線治療科	月	水	金
小児科	月	火	水	木	金	脳神経外科	月	火	木
放射線診断科	月	火	水	木	金	呼吸器外科		火	木
循環器内科	月	火	水	木	金	小児外科		火	
外科	月	火	水	木	金	心臓血管外科	月	水	

注) いずれの診療科も緊急を要し、患者支援センターを通した患者さんに限ります。緊急を要しない患者さんの受付は従来通り午前11時までとなります。

午前11時までの診療科									
産婦人科	月	火	水	木	金	脳神経内科	月	火	水
耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	形成外科	月	火	水
リウマチ科	月	火	水	木	金	腎臓内科	月	火	木
呼吸器内科	月	火	水	木	金	乳腺外科		火	水
整形外科	月	火	水	木	金	麻酔科	月	水	金
泌尿器科		火	水	木	金	歯科口腔外科	月	火	木
皮膚科	月	火	水	木	金				

注) いずれの診療科も患者支援センターを通した患者さんに限ります。

■ 産婦人科のみ電話による予約制（初診の場合）
予約受付時間…午後2時～4時（時間厳守願います）
☎089-924-1111

（休診日のお知らせ）

休診日…土曜・日曜・祝日

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30						
12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31

■ のついた日は休診日です。

松山赤十字病院公式 facebook 公開中!

ぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

松山赤十字病院 フェイスブック

検索

外来診療担当医表

再診…全診療科予約制です

		月	火	水	木	金	
●内科							
総合内科		宮上(新山)	新山	藤谷(新山)	森原(岡田)	新山	
糖尿病 内分泌	1 診	岡田	近藤	近藤	近藤	吉田	
	2 診	山本	八島	岡田	山本	山本	
	3 診	吉田	—	—	—	八島	
高血圧		—	福岡	福岡	福岡	—	
血液		藤崎 上田(坂本) 浦田	上田 坂本 松原(藤崎)	藤崎 上田 徳山	藤崎 浦田 松原(上田)	徳山 藤崎 松原(藤崎)	
糖尿病教室		毎週水曜日10:00～12:00(糖尿病チーム)					
●肝胆膵内科(肝胆膵センター)							
午前	前	畔元 越智・渡邊	横田 越智・田中	畔元 越智・天野	横田・今井 天野・曹	横田 田中・今井	
午後	後	畔元・越智・天野	横田・田中	畔元・天野	横田・今井・天野	横田・田中・今井	
●消化管内科(胃腸センター)							
外来 部門	午前	新患兼院外紹介	蔵原	池上	池上	蔵原	白井
		再診予約兼院内紹介	村上	蔵原・吉田	吉田	白井	永田
		炎症性腸疾患	野坂	—	飯田	—	山本
	午後	新患兼予約	村上	永田	吉田	村上・浦岡	永田
		炎症性腸疾患	野坂	—	飯田	—	山本
		検査部門	午後 前	上部消化管内視鏡およびX線造影検査			
午後 後	小腸、大腸内視鏡検査および内視鏡治療						
●循環器センター							
循環器内科	新患・再診	堀本	古川	盛重	松坂	大高	
	予約	午前	上甲	盛重	鎌田	堀本	—
		午後	—	—	—	—	松坂
心臓血管外科	午前	安恒	—	梅末	—	—	
	※月曜日はペースメーカー外来です。						
	※水曜日は9:30から診察いたします。						
●呼吸器センター							
呼吸器内科	再 診	茅田・米田 梶原	兼松	甲田・平山 牧野	梶原	松木	
	新患(外来)	甲田	平山	米田	牧野(1・3・5週) 松木(2・4週)	茅田(1・3・5週) 梶原(2・4週)	
	新患(入院)	松木	松木	茅田	茅田	平山	
※水曜日の新患(外来)は9:30から診察いたします。							
呼吸器外科	再 診	—	吉田・河野	—	河野	吉田	
	新患(外来)	—	担当医	—	竹之山	竹之山	
検 査 ・ 手 術		手術	気管支ファイバー	手術	気管支ファイバー(手術)	気管支ファイバー	
●腎臓内科(腎センター)							
初 ・ 再 診		上村・角・畑中	大賀・沖永	手術日	上村・岡・大田	岡・木船	
腹 膜 透 析 外 来		—	大田(1週) 岡(2週) 木船(3週) 畑中(4週)	—	—	藤本(1週) 角(2週) 上村(3週) 大賀(4週)	
※緊急以外のPTAは火・木・金曜日にご紹介ください。							
●脳卒中・脳神経センター							
脳 神 経 内 科	午前	池添・吉村・喜友名	池添・玉井・藤原	池添・玉井・喜友名	池添・藤原・藤田	藤田・吉村・喜友名	
	午後	—	—	もの忘れ外来	—	—	
※もの忘れ外来:完全予約制(1日最大1名)、紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。(救急日を除く)							
脳 神 経 外 科		谷口・福田	渡邊・堂脇・武智	手術	谷口・福田	渡邊・堂脇・武智	
※水曜日は手術日につき紹介状をお持ちの緊急患者さんのみ担当医が診察いたします。							
●小児科							
		河上・相原 小児循環器(1・3週) 青井・眞庭	小林・大平 渡邊(1・3週PM) 眞庭	河上・鈴木 浦田 上田(漢方)	小林・大平 上田(内分泌) 眞庭	相原 浦田 江口(1週PM)	
●産婦人科							
産 婦 人 科	午前	森下・瀬村	平山・本田	田中・瀬村	藤井・高杉	梶原・行元	
婦 人 科	午後	高杉・藤岡	藤井・梶原	行元・栗原	森下・瀬村	平山・栗原	
婦 人 科		藤岡	本田(新患のみ)	—	田中	高杉	
●乳腺外科							
午 前		西山(再診)	西山(AM・PM)	西山(AM・PM)	—	西山	

※担当医は都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。(令和7年10月1日現在)

		月	火	水	木	金
●外科						
午 前		信藤(消)	皆川(肝) 木村(肝)	南(消)・筒井(肝) ストーマ外来	西崎(肝) 梶原(消)	矢野(消)
午 後		—	ストーマ外来	—	—	緩和ケア外来
●血管外科						
		山岡 黒瀬 松田(AM手術) (PM再診)	—	—	山岡 黒瀬(AM手術) (PM再診) 松田	—
●臨床腫瘍科						
午 前		白石・是久	白石・是久	白石・是久	白石・是久	白石・是久
午 後		第4がんゲノム 医療外来(山本)	—	白石・是久 (新患)14:00～	—	白石・是久 (新患)14:00～
●小児外科						
午 後		—	野口	—	—	—
●整形外科						
		大前(肩) 大島(股) 須賀(膝) 金光(足)	江口(膝) 住吉(脊) 須賀(膝)	梶原(手・肘) 大前(肩) 江口(膝)	大島(股) 住吉(脊) 大森	梶原(手・肘) 金光(足) 宮崎
※(手)手の外科、(肘)肘関節外科、(脊)脊椎外科、(膝)膝関節外科、(肩)肩関節外科、(股)股関節外科、(足)足関節外科						
※予約患者さん及び紹介状をお持ちの初診患者さんのみ診察いたします。						
●リハビリテーション科						
		田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)
●リウマチ科(リウマチ膠原病センター)						
リ ウ マ チ 科		水木	手術	水木・大口	水木	大口
内 科		児玉・三嶋	児玉・鍋嶋	三嶋	児玉・三嶋	鍋嶋・堀江
●泌尿器科						
		(担当医)	矢野 林 野田 松崎	矢野(1・3・5週) 林 野田(2・4週) 松崎 小児泌尿器科(2・4週)	(担当医)	(担当医)
午 前		—	—	—	—	—
午 後		—	予検検査	予検検査	—	第13ストーマ外来
※月・木・金曜日は手術日につき上記の診療担当医が変更することがあります。						
※月曜日は手術日につき予約患者さんのみ診察いたします。						
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●耳鼻咽喉科						
午 前		篠森・丸山・横木	上田・丸山・横木	担当医・有友	篠森・上田・丸山	担当医・有友
午 後		—	—	手術	—	手術
午 後		—	補聴器(篠森)	手術	検査(透視)	手術
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
※火曜日の補聴器専門外来は予約制です。連携施設(耳鼻科)からの紹介患者さんに限ります。						
●眼科						
午 前		児玉・岡・担当医	田原・小川	上甲・田原・担当医	上甲・岡・依光	児玉・田原・小川
午 後		児玉・岡・担当医	田原・小川	上甲・担当医	上甲・岡	小川
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●皮膚科						
		南	南	白井	南	南
※予約患者さん及び新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。						
●形成外科						
		庄野・村上	庄野・村上	庄野・村上	庄野・村上	手術
※金曜日は手術日につき外来診療はありません。						
●麻酔科						
		安部	—	安部(午前のみ)	—	安部・彭
※水曜日は予約患者さんのみ診察いたします。						
●心療内科・精神科						
※当面の間、外来診療については休診いたします。						
●放射線診断科						
新 患		菊池	菊池	菊池	菊池	菊池
予 約		菊池	菊池	菊池	菊池	菊池
●放射線治療科						
		浦島	—	浦島	—	浦島
●歯科口腔外科						
歯 科 ・ 口 腔 外 科		寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本	兵頭	寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本
※歯科・口腔外科は紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。						
※水曜日は手術日につき初診の診療はありません。						

編集・発行

令和7年10月1日発行

松山赤十字病院

〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地

TEL 089-924-1111(代) FAX 089-922-6892

松山赤十字病院
ホームページ



松山赤十字病院
公式facebook



松山赤十字病院
公式Instagram

